



AIR断震 倶楽部通信 44

世界初! 空気ので家を浮かす!
揺れない家が家族を守る



「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。

※このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

8月9日、神奈川県西部で震度 5弱の地震発生 震源は関東大震災の推定震央に近い場所



*気象庁地震データベースによる8月9日～8月16日に発生した地震の震源と規模
(地名及び関東大震災の震央は弊社加筆)

8月9日19時57分頃、神奈川県西部を震源とする最大震度5弱の地震(マグニチュード5.3)が発生しました。8月16日までに4回の震度1～4までの地震が観測されました。専門家の分析では「南海トラフ地震」とは関係ない地震としています。震源の位置を地図で確かめると、1923年9月1日に発生した関東大震災の推定震央にとっても近い場所でした。東京都が巨大地震として注意を呼びかけている「大正関東地震(関東大震災)」との関連もないようですが、改めて首都直下地震の危険を思い起こさせる地震となりました。

首都直下地震は、複数の断層帯を震源とするマグニチュード7クラスの直下型地震と、相模トラフの境界面に発生するマグニチュード7～8の海溝型地震に分かれます。国及び東京都では、それぞれの地震の被害を想定し防災対策を立案していますが、直下型地震では「総合的な防災対策」、海溝型地震では「津波対策」に重点を置いて対策を講じています。

[詳しくはHPへ▶](#)

地震に対する備えは大丈夫? 自宅の災害リスクを知る3つの方法



地震に対する備えでは、自宅の耐震化を進めることが最も大切ですが、自宅のある場所の地盤の強弱、海拔などの状況を確認しておくことも忘れてはなりません。今年の元日に能登半島で発生した地震では、同じ地域内でも、強固な地盤の上に建つ家と、軟弱地盤の上に建つ家とでは大きな差が生まれました。一方では軽微な被害ですんでいましたが、埋立地や川の流域周辺の軟弱地盤では、建物の倒壊が発生し、明暗が分かれました。

各自治体ではハザードマップを作成して公表をしていますが、簡単に自宅のリスクを知る3つのサイトを紹介します。一つ目は国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)が提供している、「地震10秒診断」です。「地震10秒診断」で検索するとすぐにこのサイトが見つかり、上図のような画面が現れます。自宅でパソコンを操作している場合には、左下の「現在地で診断!」をクリックすればすぐに自宅のリスクが表示されます。弊社で検索すると、下のような画面が出てきました。



このように弊社の地震リスクは、「30年以内に震度7の地震が発生する確率は3%」ということでした。このサイトでは、地震が発生したときの「停電日数」、「ガス停止日数」、「断水日数」、そして自宅の「全壊率」と「出火確率」を木造とコンクリート造別に知ることができます。このような診断結果に応じて、備蓄品の備えをすればよいでしょう。

他にも、国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」では、地震だけでなく、洪水、土砂災害、津波、道路防災情報を把握できます。また、ジャパンホームシールド(JHS)の「地盤サポートマップ」では、地震、液状化、浸水のリスクを見ることができます。これらのサイトの詳細に関しては、弊社ホームページで解説します。

- [地震10秒診断](#)
- [ハザードマップポータルサイト](#)
- [地盤サポートマップ](#)

[詳しくはHPへ▶](#)

地震が起きたその時、家を浮上させいのちと家財を守る!

「エアー断震システム」

地震の揺れを感知すると瞬時にセンサーが作動。エアータンクから空気を送り込んで家を浮かせ、揺れを建物に伝えづらくします。

震度7の揺れを約1/30に軽減



▲国立研究開発法人 防災科学研究所での実証実験の様子

震度7を想定した住宅の浮上実験をご覧ください。

[詳しくはHPへ▶](#)

「AIR断震倶楽部通信」

バックナンバーはこちらから▶

[バックナンバー▶](#)

「エアー断震システム」

詳しい資料請求はこちらまで▶

[資料請求▶](#)

「エアー断震システム」の効果を体感してみませんか。関東に4カ所体験できる展示場があります。

[展示会場▶](#)

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!

この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》

株式会社 三誠AIR断震システム

〒104-0033 東京都中央区新川1-6-1 2 M&Sビル3階

TEL : 03-3551-0272 FAX : 03-3551-0273

info@airdanshin.co.jp <https://airdanshin.co.jp>

※このメールの内容に関するご意見・ご質問はこちら